

◆ファミリー・フレンドリー企業賞

<300人未満の部>

トヨタケ工業株式会社

所在地：豊田市

業種：製造業

(自動車用シートカバーの製造等)

従業員数：99名(2022年5月1日現在)

表彰理由

- QCサークルの活動が、生産性向上やワーク・ライフ・バランスにも繋がり、成果が挙げられている。
- パソコン・スマホを支給し、週5日の在宅勤務を実施。また、生産工程のIoT化により、労働時間を短縮できている。
- 仕事を属人化せず、多能工化を推進することで、誰かが休んでも他の人が対応できる環境を整えている。

企業の取組

1 仕事と生活の調和の推進に対する姿勢

- 「ライフステージカンパニーである事」という方針のもと、結婚・出産・育児・介護などで退職せずに働き続けられる会社であるために、休業取得者を現場で支えられるような職場の協力体制を整備し、仕事の仕方を工夫。

2 労働時間低減のための取組

- 産休・育休で通勤が難しくなった従業員にパソコン・スマートフォンを支給し、週5日の在宅勤務を実施。また、子供の体調不良やコロナ関連で出勤が困難な場合や、夜遅くに打合せがある場合など、柔軟に在宅勤務を認めている。
- 全社的にQCサークル活動を実施し、生産性やワーク・ライフ・バランスが向上。各部署による取組は、半年に1度の成果発表会で報告。
- 会議の一部リモート化による移動時間の削減等により、業務のムダ取りを実施。また、工業用ミシンのIoT化や、動画を活用した現場確認等、社内でデジタル化を促進し、生産性が向上。

3 安心して子育てや介護ができる職場づくりのための取組

- 育児休業(対象：1歳6ヵ月の時点で、事情がある場合は子が3歳まで延長可能。)
- 多能工化により、育児・介護等による急な休みにも対応。
- 60歳以上の従業員に対して、年1回社長が面談をすることで、介護の必要性を把握し、希望に応じて勤務時間を短縮するなどの対応で離職を防止。

4 心の健康向上のための取組

- 不調の早期発見のため、従業員及びその家族に、メールでセルフチェック等の情報を提供。
- 休職者のスムーズな職場復帰を支援するため、診断書の提出から職場復帰までの流れを記載した「職場復帰フロー」を作成。

5 その他の取組

- 生産計画が確定次第、取引先に対して迅速な発注を行ったり、1ヵ月単位の計画を提供したりすることで、取引先のワーク・ライフ・バランスにも配慮。